宇部市文化振興課

R7_2025 年度彫刻教育実施報告

学　校：宇部市立見初小学校

実　施：個別相談

①１年生「ちょうこくと友達」

②３年生「お気に入りの彫刻を、似合う場所に設置し、理由を説明しよう」

③５年生「彫刻のよさを考え、オリジナルの彫刻をつくる」

④６年生 卒業記念品制作「新しい体育館の看板づくり」

※補足／４年生「MIZOME G NALE／岡田健太郎賞」

備　考：4 年生野外彫刻鑑賞（ときわ公園）を起点に複数学年で彫刻教育を実施した。

実施③：彫刻かるた、制作体験、作家交流

年組名：５年生（１クラス 21 名）

総時数：計 12 時間

教　科：総合的な学習の時間

題　材：彫刻のよさを考え、オリジナルの彫刻をつくる

目　標：言葉のイメージを想像し、イメージに合ったオリジナル彫刻をつくろう

教　材：彫刻かるた

資　料：掲示／彫刻マップ３種

日　程：２０２５年１２月～２０２６年２月　※T2

・彫刻かるたで彫刻にふれる（1 時間）

・彫刻をオノマトペであらわし、オノマトペから形をイメージする（1 時間）

・お話を聞いて、作りたい形をスケッチ（２時間）　※オンライン参加

・オリジナル彫刻づくり（６時間）

・発表資料を考える（１時間）

・彫刻鑑賞、発表会（１時間）　※作家来校

・オリジナル彫刻からかるたの読み札を考える（１時間）

作　家：岡田健太郎（第２６回、２７回、２９回 UBE ビエンナーレ作家）

概　要：彫刻かるたを使った導入で、まちにある彫刻、形や素材などを意識し、彫刻をオノマトペであらわしたりオノマトペから形をイメージする体験をした後、岡田健太郎さんから作品の形づくりについてお話を伺い、好きなオノマトペからオリジナル彫刻の形をアイデアスケッチすることで自身の作りたい形のイメージを膨らませてから、紙粘土でオリジナル彫刻を制作した。平面でのイメージスケッチは自由に描かせたが、立体とするイメージを固める際は、物体として自立する必要があることを意識させて制作をすすめた。作品完成後、岡田さんを招いて彫刻鑑賞会を開き、好きなところや工夫したところなどを発表した。また、自身の彫刻をモチーフにかるたの読み札を考え、オリジナル彫刻かるたを制作した。

宇部市文化振興課

備　考：3 年次の「オリジナル彫刻づくり」で抽象的な形を意識した経験や、4 年次の野外彫刻鑑賞で彫刻の印象を言葉にした経験を活かしたプログラムとなっていた。

取　材：宇部日報社